

めざそう! 共生・協働の社会創造

第51回

人権交流京都市研究集会

2020年2月22日【土】 午前9時30分～

会場 大谷大学 講堂・各教室

全体会 午前9時30分～ 大谷大学・講堂

分科会 午後1時30分～ 大谷大学・各教室

参加費 2,000円 (昼食代は含まれません)

※事前にお弁当を申し込んで下さい (800円)

*分科会

①部落と人権 ②さまざまな人権課題

③教育Ⅰ(同和教育) ④教育Ⅱ(多文化共生)

⑤部落の歴史

◆全体集会 記念上映会

みんなの学校

上映時間: 106分

出演

大空小学校のみんな

監督

真鍋俊永



©関西テレビ放送

第51回の本集会では、全ての子どもに居場所がある学校づくりを目指す大阪市立南住吉大空小学校の取り組みを、長期に渡り丁寧に追いつけた教育ドキュメント「みんなの学校」をお届けします。「全ての人の人権が保障されること」を、もう少し優しい言葉で言い換えるならば、「誰もが安心して心穏やかに、自分らしく居ることのできる場所で生きていけること」ではないでしょうか。人を見下したり、排除したり利用したりは、戦時中の過去の過ちではありません。今現在も、私たちの生きる社会に移民や難民の排除、ヘイトスピーチなどとして横行し、大きな単位では、地域紛争、経済制裁、戦争などとして繰り返されています。一方で変わらない殺伐とした社会を、豊かな関係性に代えていく力を、そのヒントを、一人一人の足元から、そして、小さな命から見つけることができるよう、みんなで考えていきたいと思います。

主催 第51回人権交流京都市研究集会実行委員会

京都市小学校同和教育研究会 京都市立中学校教育研究会 人権教育部会 京都市交通局部落問題研究会
京都府庁部落問題研究会 京都市職員部落問題研究会 京都・東九条CANフォーラム
部落解放同盟京都市協議会

後援

京都府 京都府教育委員会 京都市 京都市教育委員会
京都市PTA連絡協議会 京都人権啓発企業連絡会 部落解放同盟京都府連合会

第51回人権交流京都市研究集会

日 時 2020年2月22日【土】
全体会＝午前9時30分～正午(受付開始 午前9時)
分科会＝午後1時30分～4時30分

場 所 全体会＝大谷大学・講堂
分科会＝大谷大学・2号館・尋源館 各教室

参加費 2,000円(昼食代は含みません)
※弁当は2月7日までに事務局にお申し込み下さい(800円)



- ◇参加を希望される方は、各団体または事務局にお申し込み下さい。当日会場に直接お越しいただいても参加できます。
- ◇手話通訳・保育コーナー(3歳以上)を希望される方は、2月9日までに申し込み下さい。

● 分科会案内 ●

第1分科会 部落と人権

会 場
2号館2301教室

「居場所づくりとまちづくり」

まちづくりが、改良住宅の建替えなどをめぐる新たな段階となっている市内の被差別部落にとって、子どもも大人も高齢者にとっても、居場所づくりが大きなテーマとなっています。第1分科会では、全体集会の映画に描かれた大空小学校の初代校長、木村泰子先生をお迎えして、一人も取り残さない居場所づくりがどのようにして可能となったのか、多くの人をまきこみ、場所を作り上げる力はどこにあったのか、お話を伺い共に考えます。

第2分科会 さまざまな 人権課題

会 場
2号館2302教室

「障害当事者の現状と法制定」

2016年に「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」のいわゆる人権3法が公布・施行されました。なかでも障害者の課題については、当事者からの「私たちが抜きにして決めないで!」との訴えで議論が深まり、また京都市内では「障害者自立支援協議会」の取り組みにより課題の共有が図られています。個別課題の法制定を、地方自治体の条例制定により具体化し、さらに人権侵害救済法につなげていく道筋を、今回は障がい者の課題を手掛かりに考えていきます。

第3分科会 教育Ⅰ 【同和教育】

会 場
2号館2201教室

「人権確立をめざす教育創造」

「同和教育で培われてきた理念や手法が、格差社会から生み出される人権問題に有効に機能するのではないか」という視点に立ち、どのように同和・人権問題に対する認識を深め、教育実践や啓発活動を進めていくか。このテーマに沿って、会場の皆様と共に考え、意見を交わしたいと思います。各学校・各地域における同和・人権教育及び啓発活動の充実をめざして実践されている取組について、広く深く考え、協議を進めていきます。

第4分科会 教育Ⅱ 【多文化共生】

会 場
2号館2202教室

「共に生きることをめざして」～外国につながる子どもたちの現状とセーフティネットのあり方～

外国人労働者受け入れ拡大で、学校でも外国籍児童・生徒が増加しています。言語や文化の壁など克服すべき課題が山積みです。一方、何らかの事情で学校に行けない外国籍の子どもたちの問題も深刻化しています。本分科会では、外国につながる子どもたちの様々な支援を行っている「コリアNGOセンター」の金光敏氏を迎え、人権を視点に実践をもとにした学校や地域に役立つ講演をしていただきます。多国籍・多文化の子どもたちの学習権や、日本の子どもたちの多文化共生教育のあり方などについて議論を深めたいと思います。

第5分科会 部落の歴史

会 場
2号館2101教室

「部落差別の歴史的経過から差別の原因を探る」

2002年に特別対策としての「同和」対策事業が終焉しました。このことで政府並びに地方公共団体は部落問題が解決したかのような意識を醸し出しましたが、部落差別事件は現在も多く発生しています。これまで多くの人々により部落差別をなくす取り組みが行われてきましたが、なぜ部落差別がなくならないのか、その原因はいったいどこにあるのかなど講師を招き「差別の歴史」から部落差別を構成している原因を探り、部落差別をなくしていく方法を考える分科会にしたいと思います。

第51回人権交流京都市研究集会事務局

〒603-8151 京都市北区小山下総町5-1 京都府部落解放センター内
TEL (075)415-1041 FAX (075)432-4485 E-mail: info@kyoken.jp
<http://www.kyoken.jp/index.htm>